

子供たちが生き生きと学び、 一人一人が輝くことができる 学校を目指して

児童生徒との信頼関係を築き、家庭やばんだい荘との連携・協力を進め、教職員の協働と組織的取り組みで、児童生徒の夢や希望の実現を目指します。

○わかる授業づくり

各教科等において主体的に学ぶ力、集団の中で深く学ぶ力を身につけるための体験的に学ぶ授業づくりを推進し、一人一人にとってわかる授業づくりに努めます。

○命を大切に教育

児童生徒の命を守り、安全に安心して学べる質の高い教育環境づくりに努め、食育や防災教育等を行います。

○地域につなげる取り組み

学校での取組について情報発信するとともに、交流及び共同学習の充実や地域資源の活用を図りながら、地域とのつながりを強化し、地域における特別支援教育のセンター的機能の充実に努めます。



運動会

教科の学習

<小学部>

国語 算数 音楽 体育

<中学部>

国語 数学 音楽 保健体育

<高等部>

国語 数学 保健体育 選択教科（音楽・美術・外国語）
職業 家庭

教科の学習内容は、児童生徒一人一人の興味や関心、学習の状況、生活経験等を考慮して精選します。指導にあたっては、児童生徒の実態や習熟度によって個別指導やグループでの指導を行います。他の教科・領域との関連を図り、実際の生活に役立つ内容となるように工夫しています。



翁島小学校との交流（小学部）



社会体験学習（小学部）



各教科等を合わせた学習

各教科、道徳、特別活動、自立活動の全部又は一部を合わせて行う学習で、本校では以下の3つの学習を行っています。

○ 日常生活の指導

日常生活に必要な生活習慣（衣服の着脱、排せつ、食事、清潔など）や集団生活に必要な内容（あいさつ、言葉遣い、礼儀作法時間やきまりを守ることなど）を生活の流れに沿って実際の場面の中で学習します。

○ 生活単元学習

児童生徒の興味や関心に基づいて、实际的で多種多様な経験ができるように計画した学習活動をととして、生活上の課題や問題を解決できるようにする学習です。

○ 作業学習

作業活動を学習の中心として、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立を目指し、生活力を高めることができるように学習を行います。また、より現実的な条件下のもとで生徒の職業適性等を明らかにし、職業生活や社会生活への適応力を養う学習活動として産業現場等における実習も行います。

小学部

小学部の目標
日常生活に必要な基本的な生活習慣を身に付け、様々な体験を通して進んで人とかわり合うことができる児童を育てる。

中学部

中学部の目標
集団生活に必要な力の定着を図りながら、自ら考え行動できる生徒を育てる。

高等部

高等部の目標
将来の社会生活に必要な力を獲得し、進んで自己実現できる生徒を育てる。

主な行事等

4月

入学式

5月

運動会

6月 前期校内・校外実習

7月 翁島小学校交流①

裏磐梯中学校交流①

9月 翁島小学校交流②

クリーン作戦 猪高合同

10月

いなっ子まつり
裏磐梯中学校交流②

11月 後期校内・校外実習

2月 翁島小学校交流③

そり・スキー教室

3月

卒業式



スキー教室
（中学部）



裏磐梯中学校との交流会
（中学部）



宿泊学習
（中学部）



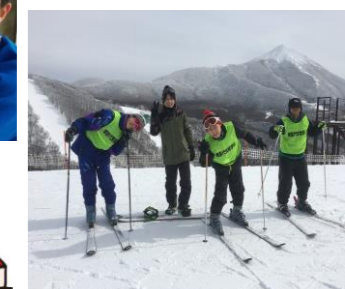
校内実習（中・高等部）



猪苗代高校との合同
クリーン作戦（高等部）



社会体験学習（高等部）



スキー教室（高等部）

自立活動

児童生徒が、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達的基础を培うために行います。児童生徒の実態に応じて「健康の保持」「心理的な安定」「環境の把握」「身体の動き」「人間関係の形成」「コミュニケーション」について指導を行います。

その他の学習

小学部では、4学年以上の児童でクラブ活動を実施し、友達との交流を深めます。中学部、高等部では、総合的な学習（探求）の時間を実施しています。学部あるいは個人でテーマを設定して学習したり、地域の方が講師になって趣味・教養の講座を行ったりしています。また、奉仕活動体験として地域の美化活動にも取り組んでいます。